

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

皮膚筋炎/多発性筋炎に伴う間質性肺炎における縦隔気腫合併と予後を評価する後向き観察研究

2. 研究の対象患者

2016年4月から2020年3月の間に当院に入院加療された皮膚筋炎もしくは多発性筋炎に伴う間質性肺炎を発症した患者さん

3. 研究の対象期間

2016年4月1日～2020年3月31日

4. 研究の概要

皮膚筋炎・多発性筋炎を発症した患者さまにはしばしば間質性肺炎を合併することが知られています。他膠原病や特発性間質性肺炎よりも、皮膚筋炎・多発性筋炎に合併した間質性肺炎では高頻度に縦隔気腫が合併することが知られています。教科書などでは縦隔気腫を発症することが、予後を悪くすると知られていますが実際には検証されておりません。今回縦隔気腫が真に予後を悪化させる可能性があるか、過去のカルテデータを用いて統計学的な解析を行います。

5. 研究実施予定期間

2021年7月21日～2022年3月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

縦隔気腫の発症やその後の生存率、血液検査の結果など

7. 外部への試料・情報の提供

本研究で得られた個人情報、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。当院で抽出したデータおよび他院から収集したデータ等は、千葉大学大学院医学研究院アレルギー・膠原病内科の研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。

8. 研究組織

千葉大学大学院医学研究院 教授 中島裕史
山梨大学医学部附属病院 病院准教授 中込大樹
千葉市立青葉病院 主任医長 小林芳久
国保旭中央病院 部長 加々美新一郎
国立病院機構下志津病院 医師 杉山隆夫

9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・研究責任者：アレルギー・膠原病内科 加々美新一郎

・臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)

(研究代表者)

千葉大学大学院医学研究院 アレルギー・膠原病内科 医師 阿部和也

電話：043-222-7171(代)